11-90-035



200ルーメン Trionic LED フロントライトをお選びいただきありがとうございます。

このマニュアルでは、LED ライトを Walker に取り付ける方法 (下の左側の列) と Veloped に取り付ける方法 (下の右側の列) の両方を示します。

左の写真の A は、Walker 用のホルダー取り付け部品 (ネジ 2 本 + ワッシャー 2 個) を示しています。 B は、Veloped 用のホルダー取り付け部品 (ネジ 1 本 + ローレットナット 1 個 + ナット 1 個) を示しています。

ライトホルダーの取り付け

歩行器の説明書



A1. 付属のラバーストラップ2本のうち、ライト取り付け部分が10度の角度になっているものをお選びください。



A2. ライトをストラップのスロットに押し込み、所定の位置にカチッと音がするまで固定します。



A3. ライトをウォーカーに取り付けます。高さ調整クイックリリースレバーのすぐ下にある半垂直フレームチューブ、または黒の半垂直グリップチューブのいずれかに取り付けます。



A4. ストラップをしっかりと引っ張り、プラスチックフックで固定します。

Velopedの説明書



A1. 付属のラバーストラップ2本のうち、ライト取り付け部分が0度の角度になっているものをお選びください。



B2. ライトをストラップのスロットに押し込み、所定の位置にカチッと音がするまで固定します。



B3. ライトを Veloped に取り付けます。U 字型のグリップ バーのヒンジの右側または左側が望ましいです。ストラップをしっかりと引っ張り、プラスチック フックで固定します。



B4. ストラップをしっかりと引っ張り、プラスチックフックで固定します。

使用方法

パッケージには以下が含まれます

注意

充電中、バッテリー内の化学反応により、バッテリーが高温（最大40°C）になることがあります。これは正常な動作です。また、充電前にバッテリーが完全に放電されていない場合、バッテリーが熱くなることもあります。

バッテリーの寿命には、セルの種類、使用状況、メンテナンス方法、温度、充電サイクル数など、いくつかの要因が影響します。一般的に、バッテリー容量が大きいほど、動作時間が長くなります。

バッテリー容量は、300～500回の充放電サイクルを繰り返すと、初期容量の約80%まで低下する可能性があります。適切なお手入れを行えば、バッテリーの寿命は最大3年です。

防水性能は雨水のみに対応しています。清掃の際は、バッテリーまたはライト全体を水に浸さないでください。必要に応じて、柔らかい湿らせた布でライトを拭いてください。

バッテリー性能

バッテリーの性能は温度変化によって大きく影響を受けます。

・**低温：**0°Cでは容量が5～10%減少し、動作時間が50%短くなります。-20°Cでは容量が30%減少し、動作時間が70%短くなる可能性があります。温度が20°Cまで上昇すると、性能は通常に戻ります。

・**自己放電率：**室温では、バッテリーは1日に約1%の容量を失います。40°Cで保管すると自己放電率が増加し、1日に約5%の容量を失います。

バッテリーの最適な性能を維持するには、極端な温度にさらさず、涼しく乾燥した場所に保管してください。

バッテリーを長期間使用しない場合は、3ヶ月ごとに必ず充電してください。

バッテリーの充電方法



1. ライトの下部に充電場所があります。
2. ゴム製のカバーを持ち上げて充電ポートにアクセスします。
3. USBケーブルをUSB充電器に差し込みます。
4. 充電ケーブルをライトの充電ポートに差し込みます。
5. 充電中はインジケーターが赤く点灯します。

完全に充電されると、充電インジケーターが緑色に変わります。

注意: 付属のUSBケーブルを使用してバッテリーを充電してください。バッテリーが完全に充電されたら、充電ケーブルを抜いてください。

ライトの操作方法

スイッチを2秒間押し続けるとライトのオン/オフが切り替わります。1回クリックするとモードが切り替わります。

セーフモード

バッテリー残量が少なくなると、ライトは自動的に 5 ルーメンの常時点灯モードに切り替わり、さらに 30 分間動作します。